

授業科目	病理学	担当講師	非常勤講師（医師）
開講年次	1年次	単位数・時間数	1単位・20時間
科目目標	疾病全体に共通する病因と、症状・徴候のメカニズムに共通する現象を理解する。		
使用テキスト	ナーシング・グラフィカ「病態生理学」メディカ出版		
評価方法	試験、レポートにより総合的に評価する。		
単元	時間数	学習内容	備考
1. 身体における本来の働きとその乱れ	2	<ul style="list-style-type: none"> 1 身体の基本単位 2 身体の構造の障害と機能の乱れ 3 人間の死 	
2. 人体の構造と機能における正常からの逸脱	18	<ul style="list-style-type: none"> 1 遺伝子異常 <ul style="list-style-type: none"> 1) 遺伝学の基礎 2) 遺伝子異常と疾患 3) 遺伝医療 2 細胞障害・変性と細胞死 <ul style="list-style-type: none"> 1) 細胞の障害と適応 2) 細胞の障害・適応の分類とメカニズム 3 腫瘍 <ul style="list-style-type: none"> 1) 細胞の増殖と腫瘍 2) 腫瘍の病理学 3) がんの自然史 4) がんの検査と治療法 4 炎症と修復 <ul style="list-style-type: none"> 1) 炎症と修復とは 2) 炎症の時間的経過 3) 炎症に関与する細胞・化学伝達物質 4) 代表的な炎症の特徴 5 免疫異常 <ul style="list-style-type: none"> 1) 免疫異常と生体防御機構 2) 自然免疫と獲得免疫 3) 免疫異常 4) 免疫に関わる検査 6 感染 <ul style="list-style-type: none"> 1) 感染とは 2) 感染症への対応 7 循環障害 <ul style="list-style-type: none"> 1) 循環器系の役割 2) 循環障害の分類とメカニズム 8 体液異常 <ul style="list-style-type: none"> 1) 体液とは 2) 体液異常とは 9 代謝異常 	

		<ul style="list-style-type: none">1) 物質代謝の異常2) 脂質代謝の異常3) タンパク質代謝の異常4) 核酸・ビタミンなどの代謝異常 <p>10 中毒</p> <ul style="list-style-type: none">1) 中毒の原因2) 急性中毒の臨床症状と診断3) 中毒への基本的対応と治療 <p>11 放射線障害</p> <ul style="list-style-type: none">1) 放射線障害とは2) 造影剤による副作用 <p>12 外傷</p> <ul style="list-style-type: none">1) 皮膚損傷・筋肉損傷2) 関節軟骨・靭帯損傷3) 骨損傷（骨折）4) 熱傷・凍傷・化学熱傷5) 褥瘡6) 熱中症	
--	--	--	--